

# ぬまづ憲法9条の会

160号  
2019年6月1日  
事務局  
神田健夫  
921-7755

## 改憲派「発議」できず 参院選で改憲派を 3分の2以下に

改憲派は、この198通常国会（会期末6月26日）で改憲案の発議を狙っていた。

少なくとも、国民投票改正案（自民、公明、維新、希望共同提案）を今国会で成立させるシナリオを描いていた。

しかし、改憲発議も国民投票法改正も、今国会中の成立は困難とみられている。

### 毎日新聞は報じる。

安倍首相が、5月3日「2020年新憲法施行」を目指す考えを改めて示し、5月17日には「憲法を議論する政党か、議論しない

政党か、参院選で訴える」と述べ、強硬な姿勢を打ち出した。

数の力で採決を強行すれば、選挙戦で逆風を招きかねない。会期末まで1カ月を切り、「今国会中の改正案成立は難しい」との声が自民党内に広がっているという。

また、自民党内には「首相が言う『20年新憲法施行』なんて無理だとみんな思っている」（ベテラン）との声もあるようだ、と。（5月28日付）

だが、公明党は、自民党の改憲4項目は「非常に苦勞してまとめられた」と持

ち上げ、憲法審査会での論議を容認する姿勢を明確にしている。維新の会も「憲法改正を大阪市議会から動かす」と鼻息が荒い。

### 九条の会メルマガ

5月25日の編集後記はいう。「安倍首相ら改憲派は、この198国会で改憲発議を断念せざるを得なくなったようです」「国会で圧倒的多数を持っている改憲派が「発議」に失敗したことは憲法運動史上特記すべきこと」としている。

「あと1か月、改憲派は自民党改憲案の憲法審査会への「提示」にだけはしがみつくとしよう。気を緩めず、提示阻止の運動を堅持しながら、次の目標は参議院選で安倍改憲派に3分の2をとらせず、改憲発議可能な条件を失わせること。」

幸い、立憲野党の共同も急速に進んでいる。この私たちの目標は達成可能な目標です。ともに頑張りましょ

う」（T）と結んでいる。

### 沖縄 辺野古新基地は

沖縄では、仲井眞知事以来6年も経つのに、政府は、辺野古新基地建設の、工期も、総工費も、全体の実施設計も、示していない。

沖縄県の試算によれば、工期は運用まで最短で13年を要する。（普天間基地は13年間も世界一危険なまま）総工費は最大2兆5千億円の巨額の費用が掛かる。何よりも沖縄県民の「辺野古」ノーの意思は明確だ。だが、安倍内閣は歯牙にもかけない。何故こんなことが？ どうする？

### 沖縄発 日本の民主主義のつくりかた

あなたも どうぞ  
6月16日・日曜  
13時45分開演  
静岡労働会館大ホール  
「辺野古新基地建設問題に取り組む」  
弁護士・加藤裕さん

（辺野古国民投票の会代表）

元山仁士郎さん

による講演と対談です。

主催・静岡県弁護士会。

\*\*\*\*\*

改憲を断念させよう

主催・戦争させない 憲法壊すな

沼津の会

集会・パレード

6月23日・日曜

沼津中央公園

集会13時30分

（小雨決行）

パレード 14時

（雨天決行）

### スタンディング

改憲を断念させよう

6月1日、8日、15日

29日（土）

各日13時30〜14時

15分

沼津駅南口 井上靖碑前

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

意見広告コピ―

まだ届いていない方は

（神戸）FAX 055-921-7755に連絡を。

# 天皇代替わり、安倍媚びへつらい外交をめぐる

何カ月も前から「平成最後の」が連呼され、4月1日からは令和フイーバー、5月1日前後には退位・即位、改元祭りが繰り広げられた。5月25日から4日間はトランプ祭りが仕掛けられた。

これらのフイーバー、狂騒曲、祭りを、マスコミがこぞって、テレビが音頭をとって繰り広げた。

## 神話と天皇の治世

天皇代替わり、トランプ媚びへつらい安倍外交のいくつかについて。

相であろう。

番組表のほとんどを改元関連で埋めたNHKのホームページには「特別な日。一緒に、歴史的瞬間を楽しみましょう」との文字が躍った。4月30日夜には「ゆく年くる年」ならぬ「ゆく時代くる時代」を放送した。

(朝日新聞・5月3日)

狂騒曲の中で、元号を時代と意図的に読み替え、あおったのである。その筆頭が「令和元年という新しい時代のスタートに立ち」改憲を改めて宣言した安倍首相である。

## 「観光客」の1日

また、天皇の「お言葉」では前天皇時の「憲法を守り」の言葉が消え、「憲法にのっとり」に変わった。「守る」が消えたことで、天皇の憲法擁護義務は？改憲を前提に守るは消えたのか？の疑問も当然生じる。

米軍と陸上自衛隊のヘリコプターでゴルフ場に(軍を接待・遊びに使う)。数々の慣例を破って大相撲観戦。夫婦そろって高級炉端焼き店に。

アメリカのワシントン・ポスト(WP)紙は、「トランプ大統領は最初の1日を観光客として過ごした」と報じた。

大相撲では土俵からわずか6mの升席最前列に、4席のイスを用意し、トランプ夫婦、アベ夫婦がゆったりと腰かけ観戦。天皇などが観覧する2階の貴賓席は使わなかった。スリッパで

## 媚びへつらう安倍首相

土俵に上がった。日頃「日本の伝統」をうそぶく安倍首相がトランプ大統領に「日本の伝統」を歪めて差し出したといえる。異例の厚遇の提案者は安倍首相という。

同じWP紙は、「安倍首相ほどトランプ大統領に媚びへつらうことに心血を注いできた指導者はおそらく世界中を探してもいないだろう。今度のトランプ大統領の訪日では、日本の昔ながらの伝統を総動員しよう」と、これまで以上に躍起になっているようだ」と伝えた。

## 密約「選挙後の8月」

26日のゴルフ後、トランプは述べた。「貿易交渉で進展を得つつある。特に農業と牛肉の分野だ。多く(の成果)は7月の選挙後まで待つ」とツイッターした。

27日首脳会談でもトランプは「TPPには縛られない。(参院選後の)8月には素晴らしい発表が」と繰り返している。

## 兵器爆買い 空母化も

お祭り騒ぎの裏で密約が交わされている。27日首脳会談では、トランプ大統領は誇らしげにこう語った。「日本は米国の防衛装備の最大の買い手となった」

F35A戦闘機を105機、F35Bを42機、計1兆5千億円、イージス・アシヨア2基8000億円など爆買いしているからだ。

4月には自衛隊のF35Aが青森県沖で墜落している。F35はアメリカ政府機関が「深刻な欠陥を抱えている」と危険を指摘している。

だが、安倍首相は事故の検証も求めずに、28日「いずも型護衛艦を改修し、F35Bを搭載する」と、横須賀の護衛艦上でトランプを前に空母化を明言した。空母化、違憲である。